

(別添2)

自己評価及び外部評価結果
作成日

令和 5 年 2 月 3日

【事業所概要(事業所記入)】

| | | | |
|---------|-----------------|------------|--------------|
| 事業所番号 | 2794200184 | | |
| 法人名 | 特定非営利法人 ふれあいぽっぽ | | |
| 事業所名 | グループホーム安威ぽっぽ | | |
| サービス種類 | 認知症対応型共同生活 | | |
| 所在地 | 茨木市安威四丁目13番20号 | | |
| 自己評価作成日 | 令和 4年 11月 26日 | 評価結果市町村受理日 | 令和 5年 2月 21日 |

【事業所基本情報】

| | |
|---|--|
| 介護サービス情報の公表制度の基本情報を活用する場合 情報提供票を活用する場合 | http://www.osaka-kaigohoken-kohyou.jp (別添情報提供票のとおり) |
|---|--|

【評価機関概要(評価機関記入)】

| | |
|-------|-----------------------------|
| 評価機関名 | 特定非営利活動法人エイジコンサーン・ジャパン |
| 所在地 | 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATC ITM棟9階 |
| 訪問調査日 | 令和 4年 12月 3日 |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

- ①利用者様と家族様の繋がりが無くならない様に、利用者様の生活状態を連絡し報告する。
- ②1年に1~2回の行事を企画し、出来るだけ家族様の参加をお願いし、利用者様と家族様が一緒に過ごせる機会を設ける。(コロナ影響により行事開催は未定であるが静まり、解除になれば開催予定)。
- ③個々の利用者様に合った施設内容に沿った援助を行う。
- ④毎日、健康と安全に配慮し、利用者が安心して生活できるように援助する。
- ⑤体操は毎日行ない、定期的に散歩、階段昇りを行い、自立した生活を送る事が出来る様に援助する。
- ⑥利用者様一人1人、自分らしく、その人らしく生活できる環境を整える。
- ⑦利用者様も、職員もいつも笑顔で過ごせる事業所
- ⑧緊急時にも冷静な判断と行動ができる事と介助技術が向上する研修を繰り返し行う。

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

グループホーム安威ぽっぽは長年に亘り茨木市郊外の豊かな自然環境の中で地域密着型ホームとして活動されてきた。今日では高齢者認知症の方々が安心して生活してもらう為の家として地元に着定するようになってきている。安威ぽっぽの福祉精神は「いつも笑顔を忘れずに、人と人の繋がりを大切にす

る」であり職員のこの理念の唱和をする事で日頃の支援の励みにもなっている。この認識には支援を受ける側の利用者の立場になって物事を見つめていこうという基本精神が窺え知る事ができる。また、職員に対するスキルアップ研修も繰り返し実施され、その成果は利用者への福祉支援となって具体的な形として還元されている。利用者が毎日を安全で楽しく健康的に生活されている事は外部評価調査からも確認されておりその満足度は評価されるものであるといえる。地域との全面的な交流においては今後のコロナ禍の沈静化を待ち、社会的な安全確保が確実になった時点での再開に期する事とされよ